

## 16. 企業活動の変化

- ・ 新東名を利用することで、目的地までの所要時間が大幅に短縮、自社便で2往復が可能となり、輸送コストが約25%削減
- ・ 新東名 清水連絡路の開通により、南北方向の企業活動においても効果を発現

### ■ 自社便で2往復が可能となり、輸送コストが約25%削減

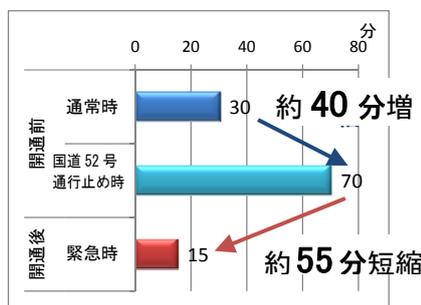
- ・ 厚木に緩衝材を輸送している清水工業団地のA社は、新東名利用により所要時間が往復1時間削減したため、自社便での2往復が可能となりました。開通前に業者に委託し輸送（1往復）していたころより、コストが約25%削減しました。



出典：企業ヒアリング

### ■ 国道52号の通行止め時に迂回利用（輸送の確実性）

国道52号が止まると、富士宮方面から迂回していました。新東名開通後は、通行止め時も普段通り出荷できています。



出典：企業ヒアリング

